



児童に書を教える高木さん



児童らが真剣なまなざしで見つめる

## 書の巨匠に学ぶ

### 書写グッドスタート事業

2月13日、「書写グッドスタート」と銘打って、総社市出身の書家・高木聖雨さんが母校・常盤小学校で特別授業を行いました。新年度から始まる書写の授業を前に一足早く体験してもらおうと、2年生を対象に開催。児童らは高木さんに筆の持ち方や運び方を教わりながら、「土」の字を練習しました。

その後、卒業を控える6年生に向けて講演と揮ごうが行われ、高木さんから児童らへ進路選択についてのメッセージが贈られました。参加した児童らは、書の巨匠との貴重な時間を大切に過ごしていました。



## 学びを通じて多文化交流

### 地域でつながる日本語教室修了式

市では、市内に暮らす外国人住民のための日本語教室を開催しています。昨年6月、令和5年度の教室を開講。3月3日に、全30回の授業を終えました。

授業の後に行われた修了式には、受講生のほか、日本語教師や日本語学習サポーターが出席しました。受講生は、受講証書を受け取った後、一人ずつ日本語でスピーチ。授業で体験した七夕の短冊作りやかるた遊びをはじめとする、日本の伝統文化への感想などを語り、1年を振り返りました。

この教室は平成22年度から開講されており、令和6年度も開催される予定です。



1

① 教室で学んだ日本語で、授業の思い出や日本語教師らへの感謝を伝えた受講生に、大きな拍手が送られた ② 教室では、日本のさまざまな文化に触れる機会を作っている。この日は桃の節句に合わせて、ひな人形を展示



2

## ミニフォト

### 守屋さん 100歳おめでとう



家族に祝福される守屋さん

守屋喜努子さん（久代）が2月15日に満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。家事や孫の世話などで子ども家族を長年支えてきたという守屋さん。好き嫌がなく何でも食べることが長寿の秘けつだそうです。

### 横田さん 100歳おめでとう



家族に祝福される横田さん

横田勝子さん（黒尾）が2月18日に満100歳の誕生日を迎えられ、22日に市から記念品が贈られました。手先が器用で、刺しゅうなどの手芸が得意だという横田さん。何事も考えすぎないことが長寿の秘けつだそうです。

### 春の訪れを告げるひな飾り



手作りのひな人形を飾る園児ら

2月8日から4月4日まで、寄贈されたひな人形がまちかど郷土館で展示されています。2月14日から29日までは、総社幼稚園の園児らが手作りしたひな人形も展示され、愛らしい姿に来館者らは口元をほころばせていました。

### つながっていると心強いね



良い香りに包まれリラックス

2月13日、医療的ケアが必要な子どもと家族の集いが清音福祉センターで行われました。参加した家族は、アロママッサージを体験しながら、日頃の悩みや喜びを語り合い、楽しいひとときを過ごしました。

### みんなで食べよう芋煮会



愛情のこもった具だくさんな芋煮

3月2日、富山地区小地域ケア会議事務局による芋煮会が昭和公民館富山分館で開かれました。地元の食材をふんだんに使った芋煮が振る舞われたほか、ステージ発表などが行われ、地域や世代を越えた交流の場となっていました。

### 大会出場者をおもてなし



隅々までごみを拾う高校生

2月10日、そうじゃ吉備路マラソンのスタート地点付近の清掃が行われました。参加した総社高校・総社南高校の陸上競技部の生徒らは、ランナーに気持ちよく走ってもらおうと、道端に落ちているごみを拾い集めていました。

### 平田さん 100歳おめでとう



家族に祝福される平田さん

平田壽子さん（門田）が2月15日に満100歳の誕生日を迎えられ、20日に市から記念品が贈られました。今までに40組以上の仲人を務めたという平田さん。体を動かすことが長寿の秘けつだそうです。

### 坂本さん 100歳おめでとう



家族に祝福される坂本さん

坂本幸子さん（下倉）が3月3日に満100歳の誕生日を迎えられ、11日に市から記念品が贈られました。畑で野菜を作ることが好きだったという坂本さん。毎日の運動を欠かさないことが長寿の秘けつだそうです。

### わたしたちができること



看板は湿地内に設置された

ヒイゴ池湿地の保全に役立ててほしいと3月7日、総社北小学校の児童が北の吉備路保全協会に寄付金を贈りました。同小6年生がデザインし、昨年度の寄付金で作られた啓発看板の披露もされ、自然保護の大切さを呼び掛けました。

### Hey! 学芸員の推しを聞け Yo!



英国美術の魅力で会場を沸かせた

3月2日と3日、県内の学芸員によるラップバトルトーナメントが県立美術館で行われました。好きな美術作品や歴史遺産を学芸員が即興のラップで表現する大会で、総社吉備路文化館に勤める豊嶋乃女さんが見事優勝しました。

### 災害への備えを見つめ直す



講演で災害のリスクを共有した

3月9日、岡山県立大学で災害ボランティアフェスティバル in 総社が開催されました。気象予報士の中島望さんによる講演や災害ボランティアの写真展示などが行われ、参加者は共助の大切さを学んでいました。

### 多様性を尊重し合える社会に



動画の上映を交え、思いを伝えた

2月26日、市保健センターで多様な性に関する研修会が行われました。LGBTQ+ 当事者で、ももにじ岡山代表の市川明美さんが講演。約30人の参加者は、差別や偏見のない社会の実現について考えを深めていました。